

付着アレルゲン除去評価試験（ダニ）

目的

試験品を用いた付着ダニアレルゲンに対する減少効果を評価する

試験方法

① 試験機関：ニチニチ製薬株式会社 中央研究所

② 識別番号：D-831

③ 試験種類：除去

④ 対象分類：アレルゲン

⑤ 試験対象：ダニアレルゲン (Derf1)

⑥ 試験品：光除菌フィルター

⑦ 試験条件：光源（無加工ガラスは無）

（光除菌フィルターは有）「ブルーデオの光源を使用した」

：風量（一）

：チャンバー容積（一）

：作用時間（90分、180分、1440分）

⑧ 試験方法：ELIZA法

試験結果

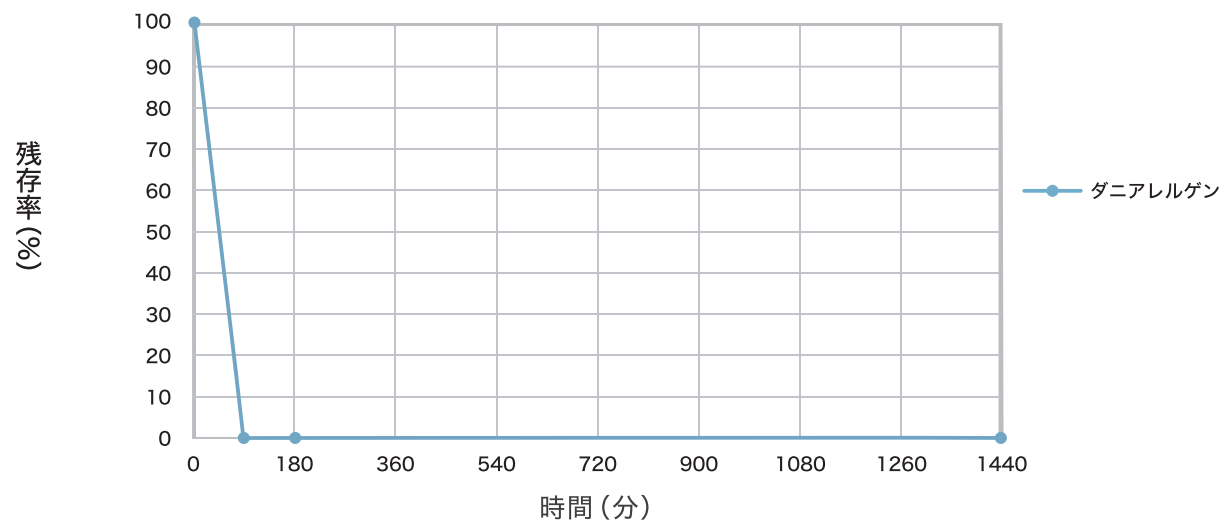
無加工ガラスと光除菌フィルターによる経過時間ごとのアレルゲン数を示した。

経過時間ごとのアレルゲン数

単位：ng/mL

	0分	90分	180分	1440分
無加工ガラス	630.6	590.2	599.2	600.3
光除菌フィルター	630.6	2.3	<1.0	3.0

※<1.0は検出限界未満を表す。



※残存率(%) = MaSSC シールド光触媒フィルター (反応後濃度) / 無加工ガラス (反応後濃度) × 100

無加工ガラスに比べ、試験品(光除菌フィルター)に光を照射した場合は、ダニアルergenの残存率は90分後に0.1%ほどになったことを確認した。

注) グラフはニチニチ製薬株式会社の測定結果を基に株式会社フジコーが作成。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。